

安全で安心できる学校、教育環境づくりのために

学校園行事における画像や動画の取扱いについて

インターネットの普及により、誰でも・無料で・手軽に、画像や動画を投稿できるようになりました。しかしながらインターネットサービスが普及する一方で、幼児・児童・生徒も含めて、利用上の問題が増えており、私たちの知らないうちに被害者となるだけではなく、加害者となってしまう可能性もあり、日頃から注意が必要となります。

※YouTubeなどの「投稿サイト」は、不特定多数の利用者がスマートフォン等のカメラ機能で撮影した画像や動画のデータをインターネット上のサーバに投稿（保存）できるサービスの総称です。

※LINE、Facebook、Twitterといった人と人とのつながりを促進・サポートするWebサイト（SNS）でも、画像や動画を投稿することができます。

個人情報の取扱いについて

被害者や加害者になる事例の多くは、顔写真、動画、住所、名前、学校園名等の特定の個人を識別できる個人情報が、本人に無許可でインターネット上に公開された時に発生しています。



※スマートフォン等で撮影された写真には、位置情報が記録されている場合があり、学校や自宅が特定されてしまうことがあります。

投稿されたデータは消えません



一度投稿された画像や動画のデータは、サイトデータをファイルとして保存することが可能になってきたことなどから、「簡単」「完全」に削除することは困難になります。



保護者の皆様へのお願い

上記のとおり、画像・動画のインターネットへの投稿は、不特定多数の閲覧、個人情報の公開、データ削除の困難さなどの複雑な問題をはらんでいます。何気なく投稿された画像等を見た者に子どもたちが付け狙われ、犯罪被害等に遭うことがないよう、学校園行事の撮影や画像・動画の取り扱いにつきましては、SNSへ無断で投稿しないなど、保護者の皆様の適切なご対応をお願いいたします。